

複数連合による波状突撃を支える連合として編成されつつある部隊です。

戦場で倒れた味方をその場で復活させて戦力維持を図ります。  
回復に優れた練丹の性能を最大限に発揮させる事が出来ます。  
また、練丹の性能の高さを利用していざとなれば突撃も出来るのが魅力です。

#### 蘇生徒党における各技能とお勧め徒党

##### 防御

あまり必要ではありません。

##### 攻撃

あまり必要ではありません。

##### 戦術

徒党疾駆という武器があります。また索敵の他、単体の優れた技能があり護衛という形では優れています。

徒党の方は練丹が採用した徒党に従うことになるでしょう。

##### 弓

最前線での蘇生活動を行う上での護衛ならば弓のほうに分があります。  
波状で相手の行動を阻害したり、同じく索敵も使用できます。

徒党の方は練丹が採用した徒党に従うことになるでしょう。

##### 練丹

主役です。蘇生は勿論のことながら、回復波や浄化も忘れず飛ばしたい所です。

お勧め徒党は蘇生が素早く行える方陣徒党です。  
その他には移動を助けてお手軽に使える飛散や  
適当にばら撒きだけで防御力が上がり、詠唱速度も上がる増丹等もお勧めです。  
また密かに隠れてやってくる伏兵対策の索敵もいいかもしれません。

##### 妖術

あまり必要ではありません。

## 編成例

方陣 速化 丹丹丹丹  
増丹 神護 丹丹丹丹  
飛散 祝福 戦丹丹丹  
伏兵 偵察 丹丹丹丹

とにかく蘇生と言うことで丹は大勢必要。また、護衛をかねて戦か弓を置いておくと相手に阻害される可能性が大きく減ります。

連合といっても同時発動とかはあまり必要ではなく、本来の目的である蘇生を行う事を遵守すればソロで戦闘しても構わないと思います。また大胆に行動する事で敵の焦りを誘発させるような囮的效果を作る事もこの連合には期待しても良いでしょう。  
そういった意味では弓や付与による牽制も有効であるといえます。

## 実際の運用例

増丹要員や飛散党員もスッと切り離し、完全に速化の蘇生要員だけで構成。  
これが各連合と一緒に行動し、護りや飛散を貰って一緒に前線に行き、危険地帯での死亡者を回収して戦線を維持する形を取っています。次々に護り・祝福を受ける連合を変えていくと前線の回収率が上がります。(といってもこの判断は非常に難しい。徒党員がそれについてこれるかというのも大きいです)

この速化蘇生専門部隊は、いざとなれば速化回復部隊もこなせます。  
突撃連合の人数が上乗せ出来ているという利点になっています。  
特に乗り移りが上手い人(徒党)が居ると、突撃する連合の人数が全て+5人されているのと同じと考えられ、人数が少ない国ならではの利点となっています。

方陣 速化 丹丹丹丹  
方陣 速化 丹丹丹丹  
方陣 速化 丹丹丹丹

尚、全員で1つの連合にくっつくより、徒党ごとに別の連合にくっついた方が、影響エリアが広くて前線回収率が高い模様です。

## 有効性

蘇生に専念すれば瞬時に徒党速化5回×5人で25人の戦力を回収出来る。  
とても大きな力です。たったの5人。前線で戦う力は微力というか皆無ですが、この回収力は非常に大きいです。  
ろざん魏の躍進の陰にはこの蘇生連合(衛生兵と称していた)の活躍が大きかったといえるでしょう。

6.13初回作成

7.23構成見直し

5.20実際の運用例とか有効性を記載。